

平田福祉推進員へ「体験型」福祉推進員さん、一緒に学びましょう

企画会議も楽しく

平田福祉推進員と平田高校JRC部
新型コロナ 全館全習！
一緒に学びましょう～いざ災害～

日時 平成31年7月27日(水) 10:00～13:30
場所 平田福祉センター2階研修室
参加者 平田福祉推進員、平田高校JRC部員
※1日間で、1人でできる「避難準備・高齢者等避難開始」(標準避難)と「避難要請」(標準避難)の2つの避難行動を体験します。
※2日連続で、1人でできる「避難準備・高齢者等避難開始」(標準避難)と「避難要請」(標準避難)の2つの避難行動を体験します。
※3日連続で、1人でできる「避難準備・高齢者等避難開始」(標準避難)と「避難要請」(標準避難)の2つの避難行動を体験します。
※4日連続で、1人でできる「避難準備・高齢者等避難開始」(標準避難)と「避難要請」(標準避難)の2つの避難行動を体験します。
※5日連続で、1人でできる「避難準備・高齢者等避難開始」(標準避難)と「避難要請」(標準避難)の2つの避難行動を体験します。



福祉推進員へ「体験型」啓発&交流会

まず災害の映像でドキッとしてから

お互いに十八番を披露

お互いに十八番を披露

災害の映像を視聴する様子

参加者が十八番を披露する様子





福祉推進員へ「体験型」啓発&交流会

タオルケットでガウンのワザ

ふろしきでリュックのワザ

楽に運ぶワザ

福祉推進員がタオルケットでガウンを着せる様子

参加者がふろしきでリュックを作る様子

参加者が運ぶ様子





福祉推進員へ「体験型」啓発&交流会

新聞紙スリッパのワザ

平田賛歌の継承も!

にぎやか会食

新聞紙スリッパを作る様子

参加者が平田賛歌を歌っている様子

参加者が会食している様子






高校生有志へ「体験型」避難所運営シミュレーション

助けなきやいけぬ人が超多数で、対応に困った

もっと訓練しておかないと対応に困って運営できない

瀕死寸前・持病・障がい・高齢・乳児・低体温・パニック・外国人など、一度に集まることの想定訓練が必要

避難所での生活
～生活場面における様々な影響～
・プライバシーが保てない
・面識のない人が多く休息しづらい
・換気及び清掃が十分にできない
・大量のゴミが発生
・食事内容の制限、満足に取れない
・着替えが自由にできない
・からの清掃を保つのが困難



高校生・保護者・一般へ献血キャンペーン

ライオンズクラブJRC部生徒会3者コラボ企画!

事前の報道の成果あり!

献血者は2年連続県立高校で最多!

献血キャンペーンの様子

ライオンズクラブのメンバー



全校生徒へ「震度7&ガレキ体験」

新聞紙スリッパ作り「あなたなら?」の写真でイメージトレーニング(しかけ2)

ガレキを想定したトゲトゲ

マジで痛いー!

全校生徒が地震体験に参加している様子

新聞紙スリッパを作る様子

参加者がガレキを踏む様子



すべての町内で「起震車とガレキで危機感を!」

南海トラフ体験中

島根県

ガレキを想定したトゲトゲ歩き比べ

起震車とガレキ体験の様子

参加者がガレキを踏む様子



地域のイベントで“防災のアイデア工夫しよう!”

“水”の重さは“命”の重さ

床? 段ボール? 箱? 梱包材で布団? 紙くず布団? 寝くらべてみよう

地域のイベントの様子

参加者がアイデアを出している様子



幼児と保護者へ“家族にも教えてあげよう!”

安全に逃げよう! 方法さがし

足を守ろう! 新聞紙スリッパ

幼児と保護者が防災について話し合っている様子

参加者が新聞紙スリッパを作る様子



ひとり暮らしの高齢者と一緒に 防災対策『体験型』

困り感を共有しよう コップ1杯のお湯で清潔と癒し

ハンディをもつ人も一緒に 防災対策『体験型』

あいサポーターになろう 困ることを一緒に見いだそう 不自由な体を体験してみよう

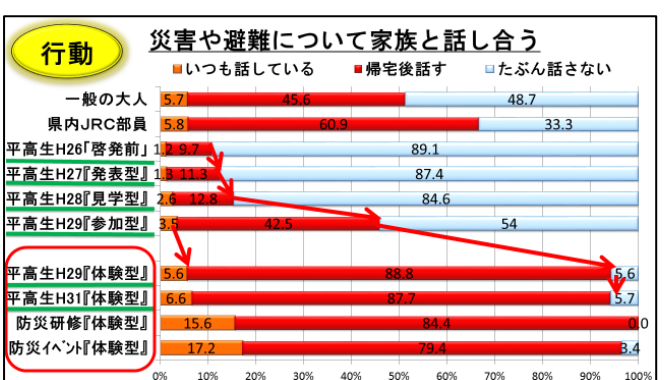
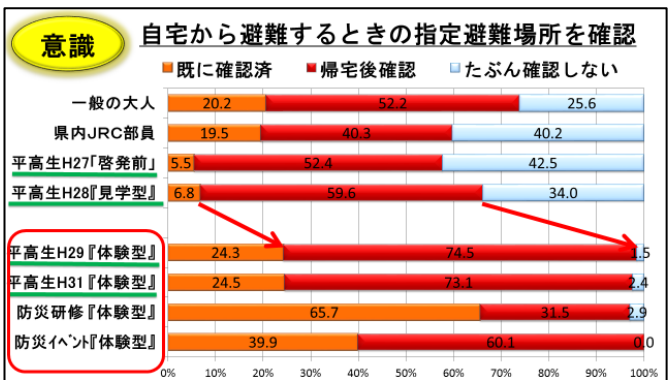
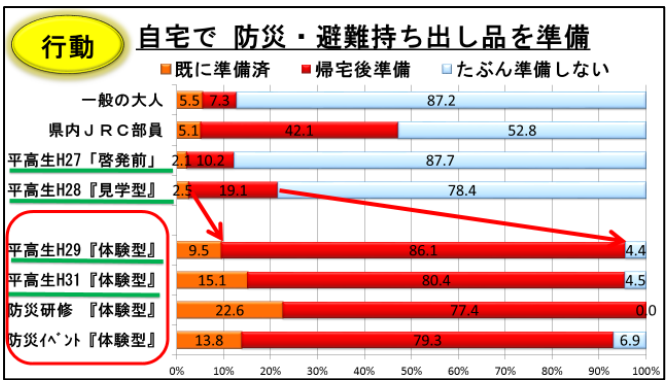
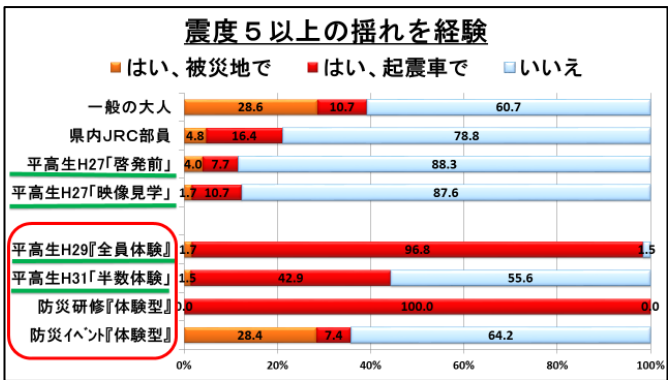
EM善玉菌で 避難所等の悪臭・防腐対策 & 土を元気にする公開講座

← EM善玉菌なし → EM善玉菌あり

地域の大規模避難訓練で『体験型』防災

低体温症とエコノミー症候群を防ごう！
タオルケットをガウンに30秒ワザ

身の回りの物で折る・切る・つなぐ・ふさぐ・かぶせる等の工夫しよう！



<連携機関>

地域の方々のおかげで、連携の輪がどんどん広がっています

- ・平田地区社会福祉協議会 ・平田地区福祉推進員 ・平田コミセン
- ・出雲市防災安全協会 ・平田地区女性連絡会議 ・平田ライオンズクラブ
- ・平田消防署 ・平田広域交番 ・庄原地区自治協会 ・庄原コミセン
- ・元気な斐川を創る会 ・NPO法人かえる倶楽部 ・青少年健全育成協議会
- ・出雲市総合ボランティアセンター ・いずもTogether ・鳥根県立大学防災研究会
- ・市内の小学校・保育所・高齢者施設・障がい者福祉施設
- ・鳥根県防災対策課 ・鳥根県障がい者福祉部 ・鳥根県子育て支援課
- ・平田ケーブルテレビ ・山陰中央新報社 ・鳥根日日新聞社 など

卒業生は、この経験や人脈を活かし、大学にボランティアサークルや、社会でNPOやベンチャー企業を立ち上げる者も多数、皆 エネルギッシュに活躍中。

<地域からの声をかけられ方の変化>

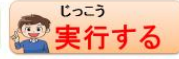
- 「地元へ出るようになったかね」
- 「いつもがんばっちゃーね」
- 「ボランティアで来てほしい」
- 「一緒に活動しよう」
- 「企画段階から一緒にやってほしい」



気づき



考え



実行する

体験型 (>参加型>実演型>発表型) が有効!

地域みんなに防災『体験』してもらおう!
バリアフリーの防災対策を広げよう!



島根県立平田高等学校 JRC部